

第1回 東京医科大学病院 監査委員会議事要旨

1 日時：平成28年9月21日（水）午後6時45分～7時45分

2 場所：東京医科大学病院 本館6階 特別会議室

3 出席者：【委員】児玉委員長、池谷委員、木村委員、野口委員

【病院側】土田病院長、三木医療安全管理責任者、
内野医療機器安全管理責任者、明石医薬品安全管理責任者、
大渢医療安全管理責任者、服部臨床工学部技士長、鈴木薬剤部主査、
青木事務部部長、中野総務課課長

4 議題

- (1) 監査委員会の設置について
- (2) 審議事項について
 - ①監査委員会規程について
 - ②委員長について
- (3) 報告事項および監査について
 - ①2015年医療安全管理報告
 - ②2015年医薬品安全管理報告
 - ③2015年医療機器安全管理報告

5 議事要旨

- (1) 土田病院長より、医療法施行規則の一部改正をうけて監査委員会を設置したこととを説明。
- (2) ①土田病院長より、監査委員会規程について説明。
 - ②互選により、児玉委員が委員長に就任。
- (3) ①三木医療安全管理責任者より、医療安全体制、インシデントレポート件数、全死亡例の把握方法、医療事故調査制度への対応、日本私立医科大学協会医療安全相互ラウンドについて説明。
 - ②明石医薬品安全管理責任者より、処方箋疑義照会状況、医薬品の安全研修、医薬品副作用報告、薬剤投与に関する注意喚起方法、調剤薬搬送票対策について説明。
 - ③服部臨床工学部技士長より、研修の実施状況、保守点検状況、安全性情報の収集・周知方法、安全面に配慮した医療機器の採用状況、修理対応件数、臨床工学技士の勤務状況について説明。

【主な質疑応答】

- ・臨床工学技士の夜間の出勤回数について質問があり、服部臨床工学部技士

- 長より、少ない日で約 10 件、多い日で約 40 件と説明。
- ・電子カルテの導入に関して、不具合や不便なこと、また、さらなるシステム向上についての質問があり、三木医療安全管理責任者より、診察中に医師がパソコンに集中する時間が増えた、また、検査結果を確認するのに何回かクリックしなければならなく手間が増えたと説明あり。
 - ・医薬品副作用件数の報告について、7月が多かった理由の質問があり、明石医薬品安全管理責任者より、内訳としてアナフィラキシーショックが多く時期等とは関係ないことを説明。
 - ・事故が起こってしまった際の全職員へのフィードバック方法について質問があり、三木医療安全管理責任者より、医療安全管理室で非常勤も含めて全職員を把握し、全職員に周知した情報については、確認時にサインや押印し返送する決まりとなっていることを説明。

6 配布資料

- (1) 監査委員会規程
- (2) 医療安全管理 平成 27 年度報告
- (3) 医薬品安全管理業務報告
- (4) 医療機器安全管理 平成 27 年度

平成 28 年 9 月 21 日

委員長

見玉 安司

署名委員

江口 仁美

署名委員

野口 美一